



理事長 ご挨拶

いよいよ新学期も始まりましたが、皆様お変わりございませんか、10月末の「ふれあい交流祭」に向けて、夏休み期間中も発表課題の探索で、現地調査などで班別行動をされたのではないかと想像しております。

また、皆様には夏休み直前に「ONCCのご感想ご意見をお聞かせ下さい」とアンケートをお願いし、多くの貴重なご意見を賜り本当に有難うございました。頂いたご意見を無駄にしない様に改善できることから一つ一つ順次改善させて頂きしますので、引き続きご協力賜りますよう宜しくお願い致します。

9月12日には「地域の集い」が予定されています。ONCCでは受講生の皆さんが一同に会することは式典と大学提携講座くらいのもので、同じ市や町の受講生が一同に会することはありませんでした。

この度の「地域の集い」は、それぞれの地域の受講生の方々が同じ地域の他科の受講生との交流ができればと思っています。2学期が始まって、すぐの「地域の集い」に大勢の受講生の皆様が出席して頂き、それぞれの地域では他科の受講生並びに、地元の著名人や市長、同窓会、SAの皆さんとの交流を期待致します。

一人でも多く受講生の皆さんが参加して頂きますよう、また、この機会にクラス以外に同地域の皆さんとの交流を深めて頂くことをお願い致します。

私事で恐縮ではございますが、毎年8月には甲子園球場へ高校野球観戦と高野山大学にその時々の著名人の講演を聴きに行くのが年中行事になっていました。残念ながら、ここ数年は参加出来ていませんが！

この度の大阪北部地震と西日本豪雨災害で多くの命が奪われました。そこで、過去の講演の中で記憶に残っている柏木哲夫氏(元淀川キリスト病院ホスピス長、金城学院学長、大学長、大阪大学名誉教授)の「いのち」のお話をご紹介します。(柏木先生は、日本におけるホスピス運動の草分けです)

「生命と命(いのち)は異なる！」

生命：【生命保存、生命維持装置を連想】 有限、閉鎖性(事故や事件以外では、自分の支配下にある)、客観的(生き死には第三者が客観的に判断できる)

いのち：【君こそわが命・フランク永井の歌を連想】 無限、開放性(永遠にその考え方が伝えられる)、主観的(一人ひとりが主観的に感じ取れる)

これからの医療は「いのち」を診ていく必要がある…

「いのち」の無限性： 重度の身体障害者を持って生まれた息子さんの介護を40年間続けて来られた老夫婦、その息子さんが肺炎の為に40歳で急に亡くなられ、悲しみの為にひきこもっておられましたが、気晴らしに旅に出かけられました。

飛行機の窓から見える景色の素晴らしさに、息子の写真を窓に立て掛けて、ぼんやりと眺めていると、客室乗務員が、ドリンクサービスの折に「窓際の方にもお一つどうぞ」と3つ目のジュースをご夫婦に渡されました。

息子さんの「いのち」は、老夫婦と客室乗務員の間には永遠に生きています。

多くの命を奪われた自然災害と暗いニュースが続く昨今、また、自国(自分)さえ良ければと言った殺伐とした現代社会で、心癒されるお話を紹介させて頂きました。

最後になりましたが、この度の大阪北部地震において多くの皆様の支援金・募金活動にご協力ありがとうございました。皆様の真心は当カレッジの後援を頂いている関係各市・町の社会福祉協議会に支援金として持参させて頂きました事をご報告させて頂きます。本当に有難うございました。

2学期は「地域の集い」「ふれあい交流祭」「ONCC6周年記念講演」「オープンキャンパス」と多くの行事が予定されています。健康管理には十分ご留意頂き、酷暑・残暑を乗り切りましょう。

水彩とパステルのアート科 5期生 吹田教室

2年目のほぼ1/2が過ぎました。1年目は水彩画中心に講義を受けましたが、2年目はパステルの技法が中心です。水彩画にない技法を次々と先生から教わり少し混乱気味ですが、すこしずつパステル画が面白くなってきました。



一方、学べば学ぶほど底知れぬパステル画の奥深さが見える気がして不安にもなります。でも、毎回先生は全生徒一人一人に丁寧に指導していただき、少しずつ進歩している感じがいたします。

毎回、先生は含蓄のある言葉をおっしゃります。「絵は陰で描く」、「絵は足し算と引き算で描く」、「絵は自分の想像力で描く」等々。先生の丁寧な説明で、意味は理解できるのですが、なかなか実践には結び付きません。でも、「日々精進」を積み重ねていくことで少しずつ上手くなっていくのだ！と信じてがんばろうと思っています。

今年は2年生ですので、来年春には卒業を迎えます。卒業作品が描けるようになるまで、まだまだ時間がある、いや半年など直ぐだ、と日々心配するこの頃です。【文：片岡秀哲】



今期はパステルに取り組んでいます。この新しい画材に苦労している人も居れば難なくこなしている方もおられます。しかし出来上がった作品は各人にとって過去に経験のない美しさを表現したものになっています。

パステルを基礎から学べる講座はそうそう無いと思います。この機会を逃すことなく自分のものにすべく各人努力しているのがCAからみても心強くおもいます。

1年プラス1学期の期間をCAとして過ごしてきたので余裕ができてよさそうなものですが、新しいことが次々起こり都度立ち止まり又走り出すというように大変というのが実感です。一つ成長できたとおもえるのは、できることはすぐ実行する。できるだけ貯めないようにと気を付けていることです。これだけでも納期という圧迫感から逃れられます。



大山崎山荘前にて

人の為にと一時は思う時もありましたが、今は自分を強くさせてくれているのかもしれないと思うことが多々あります。【文 CA 野呂隆三】

歴史とロマンの謎に迫る科（古代史） 5期生 高槻

昨年度に続き 2年目で、学友6名を新たに迎え講義が始まりました。



比叡山延暦寺大講堂前にて

奈良時代を終えて、現在は平安時代を受講中です。平安京(京都市)は高槻市から近く、親近感を覚えます。現地探訪も比較的手軽に行くことができ、昨年以上に活動的な教室となっています。

既に校外学習で、比叡山延暦寺、宇治平等院及びその界隈、伏見の月桂冠大蔵記念館や幕末の史跡寺田屋等を探訪しました。

また班別活動として、島津製作所創業記念館(京都市)、下御霊神社、京都市歴史資料館等、またパナソニックミュージアム(門真市)の見学を行うなど幅広く外部活動も実施中です。

「講師の先生方の時宜を得た興味あるお話」+「現地見学・探訪」で、昨年以上に中身の濃い教室活動が期待されます。今後交流祭対応含め、調査・探訪等々更なる精力的な活動を予定しています。【文：牧野 義】



2年目に入り、6名の編入生を迎え、班の編成変えを行いました。

各班、それぞれのテーマに沿った活動、校外学習、外部見学等を積極的に行い、又、班合同でも活動するなど、班・クラスの融和、親交が深まっています。

講義は、奈良時代の終わりから平安時代に進み、3名の先生方による、各々大変個性豊かな授業で、皆さん楽しく、熱心に受講されています。又、現地探訪ツアー・見学会・校外学習では、京都宇治・伏見、比叡山を探訪し、大変好評でした。

今後とも、皆さんが楽しく充実した時間を過ごしていただける様に、努めてまいります。【文：CA 藤本 哲】



宇治喜撰橋前にて

地域福祉を学ぶ科 6期生 豊中教室

ONCC 地域福祉を学ぶ科6期生として参加して3ヶ月が過ぎました。



きっかけは友人からの誘いでしたがとても良い時間を過ごさせて頂いています。前から話を聞いていたシルバーアドバイザーや認知症のサポート、市民後見人制度や傾聴の技術など今まで知らなかった事を毎週学ばせて頂いています。仲間たちは広範囲から来ておられ、男性は民生委員の方が多く、女性は地域に根付いたボランティア活動活躍をされている方が多く、話を聞かせてもらえることが楽しみです

カリキュラムも良くできていて、学びもあれば万博公園への散策や岡町周辺の探訪、そして葵ディサービスへの訪問など。万博公園では美味しいお抹茶を頂き、岡町周辺の探訪は古墳や神社など知らない所が沢山ありました。

これからの9ヶ月も芸達者な仲間たちと学ぶのが楽しみです。お世話して下さいている高山さん、本当にありがとうございます。

最後までよろしくお願い致します。【文： 吉田光代】



1学期が終わりました。私自身CAとして、最初は慣れなくてあたふたすることもありましたが、少しやり方がわかってきて、余裕ができるようになりました。これも受講生の皆様が温かい気持ちで受け止めていただいているからだ感謝しています。

地域福祉を学ぶ科の受講生の方々はとても授業に熱心で、質問もぐいぐいとされ充実した講座になっています。班での話し合いもみなさん積極的で、意見交流も活発です。せっかくですから思ったことをしゃべって帰りたいですね。すっきりして帰っていただけたら私としてもうれしいです。そしてまた会いたいなと、そんなクラスになれたらいいなと思っています。

これからもよろしくお願いします。【文： CA 高山アケミ】



OMOTENASHI 科 6期生 YMCA土佐堀校教室

当科は日本の伝統の心を学び、海外からのお客様へ「OMOTENASHI」を実践する人材を養成する講座の1年目です。

パワフルな守谷久代先生に学び、総勢37名の内男性が5名で女性陣のパワーに圧倒されながらのスタートでした。自己紹介では多趣味で個性的な皆さんに驚きつつ、初回からスマホの翻訳アプリを使って外国人と会話するツールや絵やジェスチャーでコミュニケーションを図る方法を学び、メンバー同少々カルチャーショックを受けながらも楽しく学び始めました。



校外学習は国立民族学博物館で、世界の民族コレクションに感動しつつ、午後からは昼食や散策しながら班メンバー間での交流を深めました。6月から講座も本格的になり、日本料理の歴史や特徴を学んでいます。先生独特のクイズ形式の講義や折り紙や水引を使って箸包みや祝儀袋を作る実習もまじえ、ワイワイ・ガヤガヤと楽しみながら受講しています。

2週間に1回の講座のため班メンバーのお名前、お人柄がようやく分けがてきたところです。クラブ活動のテーマも決まり、クラス全体が纏まって各種活動を積極的に展開していければ…と思う次第です。【文： 古川洋之】



今年度開講のOMOTENASHI科、個性的な守谷先生のもと、男性5人に女性32人でのスタートでした。

日本を訪れる外国人観光客急増、オリンピックや万博(これは決定ではありませんが)で、ますますその傾向が広がります。外国から来られる皆さんに日本の良さ、文化を伝えるために、そして何よりも自分たち自身が日本の文化をきちんと知るために、とてもお話が楽しい守谷先生のもと講義が進んでいます。

1学期は外国の人とのコミュニケーションの取り方講座、和食の歴史、外国人から見た和食の良さ、懐石料理とは、実践箸置きづくりなどの学習でした。夏休みにはお祭り参加で阿波踊りにも行きます。

月2回の土曜日でこれから2年かけてゆっくりと講義は進んでいきます。毎回、どんな内容なのかワクワクです。これからもみんなで楽しみたいですね。【文： CA 村本典子】



美とアートを巡る科 6期生 豊中教室

私の「今日のひと言」五・七・五ノートから1学期を振り返りました。



【7月】 「美とアート 巡りで古希脳 活性化」
【初講義】 「CAの ハンドリングに 乗せられて」
【講座感想】 「我が耳は 講義の早さに 追いつけず」
「ランチ行く 時間がとれない 熱講義」
「描かれた 絵画に歴史と 世相見る」
「先駆者は いつの時代も 異端者に」
【土方講座】 「君は言う 筆も取らずに 絵は苦手」
【班友へ】 「心地よい 班友9人の 思いやり」 【文： 水本信之】

4月の入学式から数ヶ月が経ち、少し慣れてきたこの頃です。

美とアートの両輪の一つである美術館巡りも3ヶ所(一ヶ所は大阪北部地震で中止)終わりました。小村先生は毎回、盛り沢山の内容の講義で、熱意のあまり時間が超過するほどです。受講生の皆さんもとても協力的で、運営上おおいに助けられています。2学期からも先生と受講生の皆さんと健康に留意して楽しく過ごしていければ良いと考えています。【文： CA 田中一代】



西国街道と摂津名所図会探訪科 6期生 茨木教室



昨年、ONCCへ入学してアウトドア科でお世話になりました。今年も外へ出る学科へと思い、西国街道と摂津名所図会探訪科へ入りました。吹田、茨木、向日市の探訪は、知らない事ばかりで、楽しく学習させて頂きました。

地名の由来では、吹田、岸部、茨木の由来が分かり、成程と思いました。

平城京→長岡京→平安京の遷都で、平城京から、長岡京へ。長岡京から10年程で平安京へ遷都した訳が分かりました。

京都のシンボル東寺は平安京造営時からの寺、と言う事も納得出来ました。

神社で、延喜式内と出ている神社を見掛けていましたが延喜式と言う格式に

記載されている神社と言う事も分かりました。知らない事が多く、2学期からの学習が楽しみです。【文： 中嶋正明】

この1学期を振り返ると、4月から6回の地域探訪と4回の座学が終了しました。

各地域のガイドによる探訪は京都の東寺、羅生門跡、向日市の長岡京跡や天満宮、物集女古墳群、茨木城址等々の見学を楽しく歴史勉強と健康の維持向上を兼ねて歩きました。また、大学先生による座学では片桐且元、三好長慶、早良親王や、西国街道の全体像や摂津名所図会についての講演をパワーポイントを使って分かりやすく講義して頂きました。

この探訪科は ①各地探訪による健康、体力の維持向上ウォーキングの楽しさ ②各講義による知的好奇心の満足 ③班編制による友人、仲間作りが楽しく出来る。この3点を同時に達成できると思います。今後もこの3つの目標を目指して、皆さんと共に楽しく、頑張って2学期以降もやって行きたいと思います。【文： CA 由井勝利】



武士の起こりから応仁の乱へ(中世史) 6期生 茨木教室

入学式から4か月経過しましたが、毎週が楽しみで、待ち遠しくて仕方ありません。

以前 学生時代に教わった歴史観が、一つずつ崩されていくのが分かります。

最近の研究成果に基づいて見直された源平合戦の新事実、源頼朝の時代での立ち位置の違いや、六波羅探題の重要性など 色々興味深い事が次から次へと分かってきて、正に「目からうろこ！」の心境です。

特に、若井先生の講義、あの独特の話術は、古典落語のリズム感を持っておられ、耳当りが非常に心地よく感じられて、2時間の講義もアツという間に終わってしまいます。

二学期以降も興味あるテーマが続きますので、楽しみにしたいと思います。【文： 佐藤政則】



45名の受講生を迎え、クラス代表や班長等の委員がスムーズに決まり、順調にスタートして、早くも一学期を終えました。

4名の講師による講義は、毎回 熱心に聴講されています。

また、「能勢妙見山と BBQ」を楽しんだ校外学習や「六波羅蜜寺」を訪れた見学会も、好評でした。

午後の活動については、当初は、CA中心に企画・計画し、進めてきましたが、順次班長並びに、担当各位を中心に企画・計画、実施いただいています。

今後とも、受講生の皆様が仲間たちと充実した時間が持てるよう、引き続きサポートしていきますので、ご協力ください。【文： CA 浜野尚徳】



戦国争乱から大政奉還へ（近世史） 6期生 豊中教室

4月桜咲くときに入学、今暑い中一学期を修了しました。新規の講座で、先生も初めての先生で、当初レジメ通りに進まず不安が有りましたが、そのうちに教科書に書かれていない史実や、背景、裏話等を、又、得意な石碑の話や、面白、可笑しく講義して頂き、大変多くの知識を得ると共に、歴史の世界も随分と研究されているのだと痛感しました。



又、クラスの皆様とのコミュニケーションも行事担当の方達のお世話で、妙見山でバーベキュー、班別に別れての火おこし、本当にワイワイと年齢に関係なく、これで一段と班の人達との仲が一步近くなり、楽しく談笑しながらほおぼっていました。食後は、リフトに乗り山頂へと向かい、絵馬の数等数えて下山しました。

又、近辺の史跡巡り等、後日の懇親会には先生も出席して頂き、班以外の皆様とも楽しく談笑して、有効な時間を過ごしました。二学期は、「ふれあい祭り」に向けて各班共に、夏休み中も各々活動されることと思われませんが、健康には気をつけて、来期も楽しく授業を受けていきたいと思えます。【文： 松永美枝子】

私たちは「戦国争乱から大政奉還へ」という江戸時代の成立から崩壊までを学んでいます。

教室は豊中教室に52名の受講生。やはりクラス委員長を選抜はなかなか決まりませんでした。松永さんが快く引き受けて頂きましてクラス運営に協力して頂いています。

5月の郊外学習は「妙見の森」での BBQ、これで5班夫々の親交が深まったように思います。

そして、豊中市教育委員会からの講師を迎え当地の原田城についての研究成果を講演していただき、次週にボランティアによる現地見学会を実施しました。6月に入り教室から歩いてすぐのところまで昼のクラス懇親会を講師の中村先生を迎えて実施。和やかな雰囲気のもとで行われました。

6月から7月にかけて地震や長雨もあり、7月には休校も体験しました。日頃の各班の連携のもと連絡網からすぐに全員に達したようで良かったです。【文： CA 廣瀬雅人】



世界史の中の音楽を学ぶ科 特別講座 池田教室



2ヶ月毎の蛍池でのサビーナコンサート後の懇親会にてコーラスの方に誘われ、松本先生の素晴らしい人格と熱意のご指導を受けています。コンサートに於いても、演奏するのみならず、作曲家の時代背景やエピソード等々の説明で、曲の深まりを感じます。

コーラスでは、呼吸法や発声のコツ、詞の表現などの指導を受けつつ、主にイタリア語や英語の曲を学んでいます。

松本先生の講義を受けたくて当講座に入学しました。「百聞は一見に如かず」のパソコン画像上映にて、古代の楽器やギリシャ神話など、ピアノとバイオリンの音程の差などを学び、多くの固有名詞の知識のなさに落ち込みつつ学べる喜びを味わっています。毎回 サビーナの方々の演奏の響きは、脳も心も豊かにして頂き感謝しています。

これからは親しみのある作曲家の時代に入るので楽しみです。

ありがとうございます。【文： 麻生サワエ】

2018年度オープンカレッジのご案内

ONCCの学科内容を広く理解いただくために、各学科の教室で「オープンカレッジ」を開催します。
 詳細は“案内チラシ”をご覧ください。 ONCC連絡事務所 ☎ 06-6151-4461

学 科 名	開催月日	場 所	テーマ
美術(水彩)科	11月 5日(月)	高槻ファイブプラザ4階	植物(用具の使い方)
美とアートを巡る科	①11月 20日(火) ②11月 27日(火)	関西アーバン銀行 豊中支店4階	日本美術
歴史のロマンと謎に迫る科 (古代)	11月 13日(火)	高槻ファイブプラザ4階	奥州藤原氏
武士の起こりから応仁の乱へ (中世史)	①11月 6日(火) ②10月 30日(火)	茨木市福祉文化会館 202号室	①後醍醐天皇と悪党 ②楠木正成とその一族
地域福祉を学ぶ科	①10月 11日(木) ②11月 22日(木)	豊中市立福祉会館	①子育て支援ボランティアへの誘い ②地域福祉
健康スポーツ科	11月 29日(木)	くるくるプラザ	口腔と体力
戦国争乱から大政奉還へ (近世史)	10月 12日(金)	関西アーバン銀行 豊中支店4階	徳川後期の政治史
世界史の中の音楽を学ぶ科	①11月 9日(金) ②11月 30日(金)	ナムのひろば文化会館	①自立した女性を描いたビゼー ②チェコ国民学派の音楽

ふれあい事業部

ふれあい事業部は地域交流、高齢者や障がい者の方々に対する支援、子育て支援など社会貢献活動を目的として、「とよの農園」、「げんき塾」、「居場所づくりプロジェクト『ループ』」、「歩こう会」、「活動会」があります。

「とよの農園」は、野菜科OBが思い思いの野菜づくりに挑戦しています。9月には近くの高齢者施設の方々との収穫体験を行う予定です。

「げんき塾」は、第1金曜日に刀根山蛭池会館で、色々なイベントと喫茶で地域の皆さんと交流し、楽しんで頂いております。特に、医療機関の支援も受けての「健康チェック」(骨密度測定・握力・血圧測定)は好評でした。



「居場所づくりプロジェクト『ループ』」は、世代間交流、地域の皆さんの居場所づくりとして、岡町駅近くのコミュニティカフェ「kitto」で、子ども食堂、学習支援の場を第2土曜日に実施し、7月には、長内豊中市長と足立副市長が『ループ』に視察に来られました。子ども達が工作やおしゃべりを楽しんでいる様子を見学、ソーメンを一緒に食べて「おいしい！」と喜んで頂きました。

「歩こう会」は、視覚障がい者、車いす使用の方々と一緒に、隔月第1日曜日に街、里山を歩き、歴史散策、花見等を楽しんでいます。

「活動会」は、卒業生、在校生に呼掛け、社会貢献の一助として、自分に出来ることはないかと思っておられる方、特技、資格を持っておられる方に登録していただき、まずは福祉施設でのボランティア活動を目指しています。

ONCC会員の入会ご案内

平成30年度「ONCC正会員」にご加入いただき、ご支援・ご協力のお力添えをお願い申し上げます。

会員の皆様には、各学科・公開講座・イベント等に優先的にご参加いただけます。

豊中連絡事務所へお電話ください。申込書と年会費3,000円の郵便払込用紙を郵送させていただきます。

電話 06-6151-4461 FAX 06-6151-4462

編集後記 今年も、例年になく異常な自然現象の連続で、日本列島は落ち着かない日々が続きました。北摂地区では地震に始まり、その後西日本をはじめ、近畿地区でも局所的な大雨や暴風により、電車が不通になったりし、ONCCでも各科の講義や公開講座が休講になりました。

また、記録的な猛暑により各所で熱中症になる方も多く発生しましたが、いよいよ2学期が始まります。暑さも徐々に落ち着き、これからは勉学の季節です。「ふれあい交流祭」を始めいろいろな行事が組まれています。皆さんも積極的に参加され、仲間たちとの交流を大いに図られることを期待します。(佐々木)

